

性的少数者（セクシュアルマイノリティ）に関するアンケート

1 調査の目的

伊那市における、性的少数者（セクシュアルマイノリティ）に関する認知度や意識を調査し、今後の施策への資料とする。

2 調査対象

市内在住の 20 歳以上の男女各150人（計300人）を年代別に均等に抽出（「男女共同参画に関するアンケート」と同時実施）

3 調査期間

令和元年12月16日から令和2年1月15日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

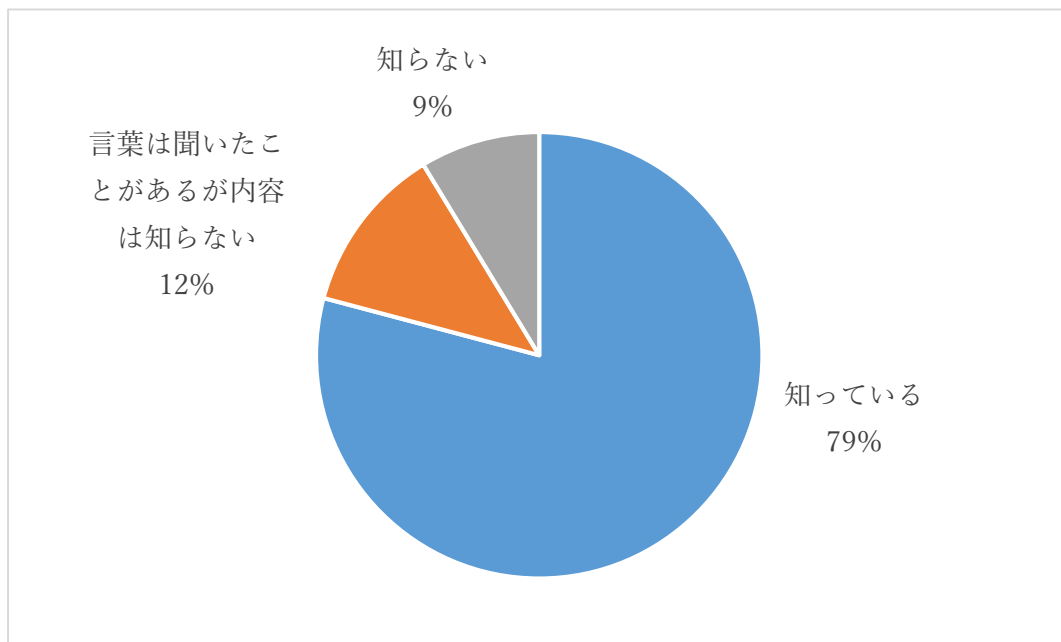
配布数	有効回収数	有効回収率
300通	115通	38.3%

6 その他

集計結果の数値を、小数点以下第2位で四捨五入しています。

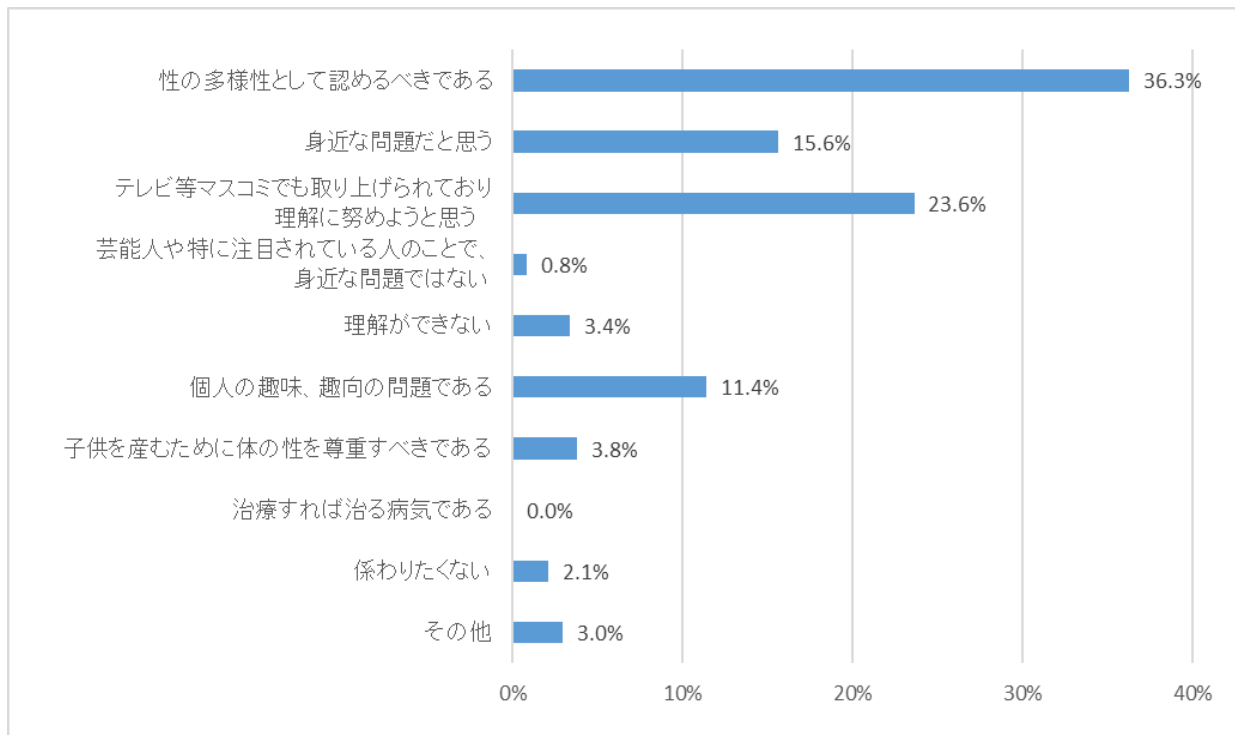
7 調査結果

問1 あなたは「性的少数者」または「LGBT」という言葉（どちらか一方でも）を知っているか、または聞いたことがありますか。



* 8割近くの方が「知っている」と回答しています。

問2 性的少数者についてどのような考えや、イメージをお持ちですか。3つまでお選びください。

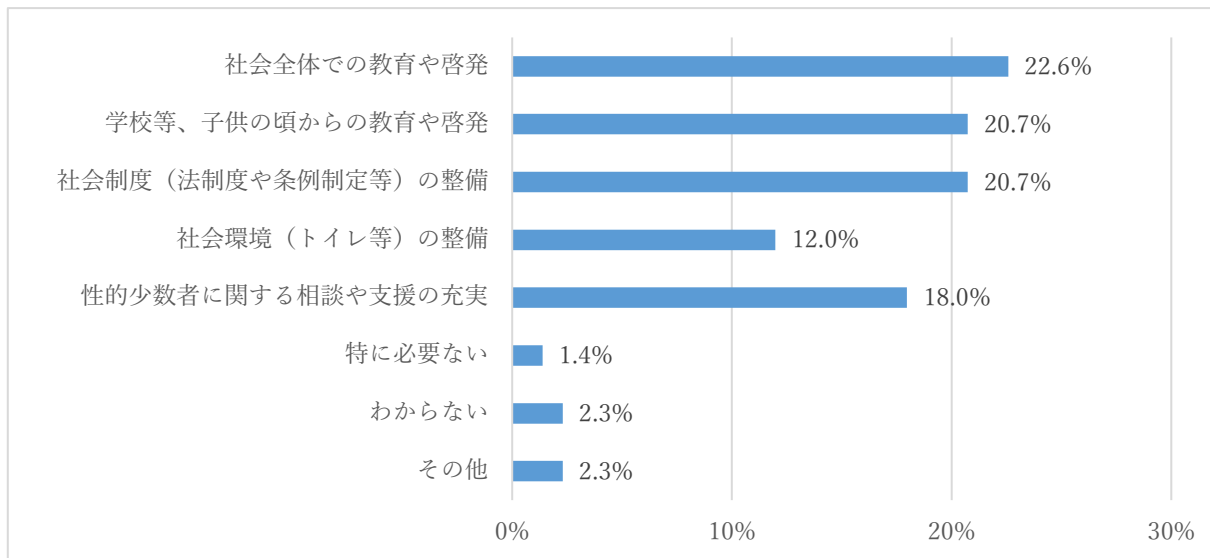


その他

- ・女、男という考えから、一人の人としてのかかわりとして考えるのが良いのかな？とずっと思っていた。
- ・昔、心療内科医の先生が話していた内容を思い出しそのイメージを持っています。「原因は本人が小さい頃に家族や周囲の人から言われた言葉や行動であり影響されたものだ。」
- ・「そういう人がいるんだな」とは思うがあまり関心がない。
- ・自分と考えが違うからといって、忌み嫌うべきではない。
- ・多様性として認めると色々と問題が起きて対応に困ると思う。
- ・よく分からない。

*性の多様性として認めるべき、理解に努めるとした回答が多い一方、個人の趣味・趣向である、理解できないと考えている人もいます。

問3 性的少数者の人権を守るためにどのようなことが必要だと思いますか。2つまでお選びください。



その他

- ・性的少数者の当事者に、どうしていくのが良いのか話を聞いて取り入れる行動が必要。
- ・親が真剣に取り組むべきだ。他人事ではないと思う。
- ・小さな子どもに接する周りの大人達への教育が必要だと思います。（どういう言葉や接し方をするとその子にどういう影響を与えるのかということ）
- ・LGBTの方々も自分を守る方法を学ぶべき。軽視されるから。

*社会全体や、子どもの頃からの教育や啓発、社会制度の整備が上位となっています。